



2019年3月4日

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社

「健康経営優良法人 2019」～ホワイト 500～に 2 年連続で認定されました

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、社長：辻 直樹）は、2019年2月21日、日本健康会議（認定制度設計は経済産業省）が認定する「健康経営優良法人 2019（大規模法人部門）」において、昨年に引き続き2年連続認定されましたので、お知らせいたします。



当社はこれまでも、会社のさらなる持続的成長と発展を実現させるために、従業員の健康を経営課題と捉え、健康経営宣言を策定し、全従業員を対象にした活動量計の無償貸与、社員食堂におけるヘルシーメニューの充実等に加えて、各種測定機器を設置した健康エリアの充実、会社開放イベントにおいて家族を対象にした健康測定を実施するなど、従業員とその家族の健康づくり活動を支援・推進してまいりました。

今回の「健康経営優良法人 2019」～ホワイト 500～ 認定を受け、今後も企業理念である「従業員の幸せ」につながるよう、積極的に健康経営の実践に取り組んでまいります。

<参考> 健康経営優良法人認定制度

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としている。

出典：経済産業省ウェブサイト

（http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html）をもとに、当社にて編集

※健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

以上